

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

半年前に上司から話があり、正社員として勤めていた会社と業務委託契約を締結し、フリーwebライターとしての働き方に切り替えたが、以前より多忙で、収入も減り、後悔しており、今後どうしよう良い相談したい。

1行目:良かった点, 2行目:悪かった点

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

- ① 良 CLの話にしっかりと言語的追随を心がけて傾聴し、(主として)信頼関係が少しずつ築けたと感じた点。
- ② 悪 CLの話への好意的感情が不十分であるべき時に焦点が当てられず、話の展開が遅かった点。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 (1) CLが望む働き方や仕事に対する価値感に対する理解不足がある。
- (2) 現在の状況や気持ちについて話せる人や支援者について聞いておき見つけられていない。
- ② その根拠 (1) CLは書くことが好きだが、正社員の時と違い書くことだけでは良い現在の働き方に満足しておらず、この点から働き方や仕事の価値感への理解不足がある。(2) 15分の面談では確認できていないが、正社員の時も保育園の送迎で苦勞しており、相談相手や支援者もいよいよ可能性があり。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まず半年前に業務委託契約に切り替えた際に上司からどのような話があったか、そしてCL自身などのような働き方を想定しそれを決断したかについて伺う。もしそれらと比べ現状はどのように違うのか、またCL自身は改めるとどのような働き方をしたいのかについて伺い整理してもらう。その上でどういった働き方を今後するつもりかどのような強みがあり、またどのような準備や支援が必要かについても考えてもらう。

その後、CLが「あるワークライフバランスのとれた働き方への向かい行動」が下るよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.3)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙